



# 白根第一中学校 CS通信

令和6年 9月9日 NO.2 発行：CS事務局

## 8/22 (木) 第二回学校運営協議会を開催しました

夏休みがおわりを迎える暑さ厳しい中、第二回学校運営協議会を開催しました。

冒頭、大場会長から「今はチャットGPTなどを使ったり、AIなどで何でもできる便利な時代。反面、人と人が顔を合わせ、目を見ながら話し合う大切さを痛感します。今日は子どもたちと話す機会がありますが、自分の肌感覚でしゃべって、自分の気持ちを表現して伝えてほしい。」と挨拶がありました。

今回、協議した内容は下記のとおりです。「前期学校評価について」と「前期の生徒の活躍の様子」などを説明した後、生徒を交え、生徒会三役から今年度の活動内容の現状報告、今後の思いなどを聞き協議に移りました。具体的な意見が飛び交う熟議がなされ、盛会に終わりました。

### <第二回 内容について>

- 1 前期学校評価について
- 2 前期の生徒の様子
- 3 生徒会の目指す一中像 (生徒会)
- 4 協議 【生徒の想いを叶える】

～地域・PTA・生徒との協働活動について～



## 生徒会の目指す一中像について ～生徒会役員より～

令和6年度の生徒会スローガンは【維新伝心～心を一つに変えていく～】自分の意見を人に伝え、人の意見にしっかり耳を傾ける。そして今までの一中の伝統を大切にしながら、新しい一中づくりに挑戦していくという思いが込められています。



### ◆達成できた公約◆

- ①匿名アンケート⇒誰もが気軽に意見を伝えられるよう一中BOXとタブレットを使い意見を伝えられるようになった
- ②校則の開示⇒生徒全員のiPad内に校則確認シートを配布し校則の確認ができるようになった
- ③制服移行期間の延長⇒移行期間は目安とし個人に合わせ対応できるようになった

### ◆今後取り組みたい事・課題◆

- 空き教室の開放⇒●異学年・他クラスとの交流の場  
⇒●自習室の開設で放課後勉強するスペース作り

場所は？  
足りないものは？

ルールは  
しっかり決めないと！

監督は必要？  
地域の人に頼む？



## <グループワーク> テーマ：空き教室開放の実現に向けて！！

生徒会が説明した、これからやりたい事を叶えるためにどうしたらよいか話し合いました。最初は5つのグループで話し合い、その後、大人が違うグループのテーブルを周り、生徒は思っていることや悩みを、それに対し委員からは真剣に自分の思っていることをアドバイスし、一緒になって考えました。



### 交流スペース：場所候補⇒各階少人数教室とPCルーム

- 「各階少人数教室を同学年他クラスの交流、
- PCルームではカードゲームなどゲームメインで異学年交流はどうか」
- 「決まった人ばかり利用することは避けたい」
- 「みんなが集いたいと思えるイベント、企画を考える」
- 「曜日を決めたイベントを各クラスや委員会が企画運営しては？」
- 「何があったら楽しいか？」
- 「過ごしやすい部屋にしたい」
- 「圧迫感のない楽しい部屋をつくりたい」
- 「談話する部屋とゲームする部屋とわけたほうがよいのでは」
- 「ゲームはトランプやUNO、iPadの利用も可能にしたら？」
- 「iPadの利用可能にするならルールをしっかりと設けないと」
- 「自由にするからこそきちんとした枠組み（約束・ルール）が必要」
- 「ルールを徹底させるにはどうしたらよいか」
- 「前向きな罰則？」
- 「監督する先生や大人を配置する必要は？」
- 「大人の手は借りず生徒会や他のリーダーの力で進めていきたい」
- 「生徒一人一人が考えて利用できればいいね」
- 「みんなで楽しめる工夫を大切にしながら進めていこう」

### 自習室：場所候補⇒少人数教室

- 「家では勉強しづらい人が集まれる場として実現したい」
- 「相談してやりたい人と一人で黙々とやりたい人を分けてはどうか」
- 「そうすると2つの教室があるし大人が多くいるのでは」
- 「協力してくれる大人を集めるのが課題」
- 「大人の監督者は必要なのか？」
- 「大人がいると緊張感があるから生徒会のメンバーでやったらどうか」
- 「トラブル防止のため先生や地域の人など大人の目が必要では」
- 「曜日ごとに違う教科の先生が来てくれれば
- わからない教科に参加するスケジュールが立てやすい」
- 「学習ボランティアに来てもらえば？」
- 「一人でも集中できるように環境を整える必要がある」
- 「机を外が見えるように配置し集中力アップ！」



活発な意見交換が行われ、最終的には地域の人との交流の場になれば・・・との意見もありました。

大橋副会長からは「内容が濃く、もう少し時間がほしかった。今回でた課題やルールづくりを生徒会活動として認めてもらい交流の場ができれば、また来年、それを基に違う交流の場が見えてくるのでは。楽しみにしています」と挨拶があり閉会しました。